

自治公民館加入促進検討会

【第 6 回】

令和 8 年 1 月 14 日
地域振興部 地域振興課

目 次

- 1 前回のふりかえり
- 2 「誰もが参加しやすい体制づくり」の対策（案）
- 3 「安心して暮らせるまちづくり」の対策（案）
- 4 【今回の検討テーマ】
「快適に暮らせる環境づくり」の対策（案）
 - （1）環境・ごみステーション問題に関すること
 - （2）ごみステーション等の維持管理費に関する法的整理
- 5 他自治体の取組事例紹介
 - （1）宮崎県宮崎市
- 6 今後のスケジュール

1 前回のふりかえり

(1) 第5回検討会の意見の整理

①安心して暮らせるまちづくりについて

- ・ 地区防災計画の策定は短期ではなく中長期課題
- ・ まずは、自主防災組織の強化育成が第一
- ・ 大規模災害が発生したときには、消防車、救急車は助けに来られない。
地域の人と助け合うことは大切であることをもっと認知してもらった上で、自治公民館に入ってみみんなで助け合える関係になろうという呼びかけが必要
- ・ 近助（近隣助け合い）概念の重要性
- ・ 高齢者向けファミリーサポート拡充
- ・ ごみステーションや防犯灯の維持管理費などの共益費に関する判例の詳細の確認

1 前回のふりかえり

(1) 第5回検討会の意見の整理

②その他

- ・現状対策案では役員負担増加により逆効果の懸念がある。
- ・自治公民館がすべきことと行政がお金をかけてすべきことの明確な分離が必要
- ・企業による地域活動参加者支援制度の拡充
- ・小学校、中学校、高校で、自治公民館の意義や活動内容を小さいときから学んでおけば、大人になったときに自治公民館に加入しようといった行動が自然と発生する。
- ・自治組織における男女共同参画推進による女性活躍促進も重要
- ・自治公民館の身近さ・頼りやすさの再認識が重要
- ・「妻ヶ丘自治公民館株式会社」みたいな形にして、指定管理会社制度として、そこに運営を任せる。それぐらいのブレークスルーがないと、立て直せないのでは。
- ・まちづくり協議会との関係整理が必要

2 「誰もが参加しやすい体制づくり」の対策（案）

（１）組織・運営体制に関すること

現状課題 検討会で出された意見等		対策（案）	
・自治公民館の閉鎖的体質 ・「やらされ型」から「魅力と納得型」への転換 ・自治公民館規模の不適正 ・会計の不透明さ ・役員の高齢化と負担集中及びなり手不足 ・次世代への引継ぎ		①多様な参加者による検討会・ワークショップ等の開催 ②組織・体制の見直し（明確な運営方針等）と自治公民館の適正規模化(合併・分割) ③役員の負担軽減（業務分散化・効率化・分権化、外部委託） ④会計のデジタル化による透明性確保 ⑤次期役員（現役世代）の確保検討	
対応策 （案）	今後の取組（施策）		
	短期	中長期	
①	【自治公民館・自公連・まち協・地域団体等】検討会・ワークショップ等の開催 【行政】検討会・ワークショップ等開催の支援		
②	【自公連・自治公民館】自治公民館組織・体制の見直し 【自公連・行政】自治公民館組織・体制見直しの支援	【自公連・自治公民館】自治公民館規模の適性化 【自公連・行政】自治公民館規模適性化の支援	
③	【自治公民館】役員業務の分散化・効率化・分権化、外部委託等の検討 【行政】自治公民館への依頼事項の見直し		
④	【自治公民館】デジタル技術を活用した会計の透明性確保		
⑤	【行政】 デジタル化支援(デジタル技術を活用した会計システムの研修) 【自治公民館・自公連】次期役員（現役世代）の確保検討	【自治公民館】会計システムの運用	

2 「誰もが参加しやすい体制づくり」の対策（案）

（２） 地域コミュニティの変化への対応に関すること

現状課題 検討会で出された意見等	対策（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 共働き世帯増加によるライフスタイルの変化 ・ ライフサイクルで会員の関わり方を考える必要（学生や高齢者の準会員制度） ・ 若い世代・子育て世代の加入率低下 	①ライフスタイルに合わせた活動時間帯の見直し ②参加形態の多様化（準会員・会費減免制度、お試し期間等） ③住民ニーズに合わせた事業の見直し（子ども参加型のイベント等） ④自治公民館の常時開放の可能性の検討

対応策 （案）	今後の取組（施策）	
	短期	中長期
①	【自治公民館】活動時間帯の見直し	
②	【自治公民館】高齢者の脱会防止策の検討・実施 【自治公民館】準会員・会費減免制度、お試し期間等導入の検討	【自治公民館】準会員・会費減免制度、お試し期間等導入
③	【自治公民館】住民ニーズに合わせた事業の見直し	
④	【自治公民館】常時開放の可能性の検討	【自治公民館】公民館施設の改修（トイレ等）

2 「誰もが参加しやすい体制づくり」の対策（案）

（3）情報発信・コミュニケーションに関すること

現状課題 検討会で出された意見等	対策（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 加入メリットの不明確さ ・ 未加入者、転入者への情報伝達手段欠如 ・ 情報発信不足 ・ デジタル技術の活用不足 ・ 転入者（未加入者）がどこの自治公民館に帰属するか不明 	①自治公民館の活動や重要性の情報発信（SNSの活用強化、HP作成） ②防災・減災情報の共有化 ③自治公民館の範囲図（区割り図）の作成

対応策 （案）	今後の取組（施策）	
	短期	中長期
①	【自治公民館・行政】情報発信内容の検討・作成	【自治公民館・行政】SNS等を活用した情報の発信
	【行政】デジタル化支援（SNSの新設・活用支援、HP作成支援、スマホ教室等の高齢者活用支援等）	
②	【自治公民館】地域の防災・減災情報の発信、地区住民への共有化	
③	【自治公民館・自公連】 自治公民館の範囲を表す範囲図（区割り図）の作成	

2 「誰もが参加しやすい体制づくり」の対策（案）

（４）多様な主体との連携に関すること

現状課題 検討会で出された意見等	対策（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生活形態への対応 ・地域団体（PTA、育成会等）の加入率低下 ・行政、学校と自治公民館の連携不足 	①自治公民館と地域団体（NPO、福祉施設、企業、不動産業者、学校等）の連携強化 ②企業や団体の賛助会員としての参加促進 ③多世代交流イベントの実施 ④教育機関との連携

対応策 （案）	今後の取組（施策）	
	短期	中長期
①	【自治公民館・まち協】地域団体（NPO、福祉施設、企業、不動産業者、学校等）との連携強化策の検討	【自治公民館・まち協】連携強化策の実施
	【行政】地域団体（NPO、福祉施設、企業、不動産業者、学校等）とのマッチング	
②	【自公連・自治公民館】企業、団体の参加促進の検討	【自公連・自治公民館】参加促進策の実施
	【行政・自公連・自治公民館】企業の自治公民館活動支援	
	【行政・自公連】地域事業者による加入者向け割引サービス	
③	【自公連・まち協】多世代交流イベントの実施	
④	【行政・自公連】地域学習・コミュニティ教育の推進	

3 「安心して暮らせるまちづくり」の対策（案）

（１）防災・減災に関すること

現状課題 検討会で出された意見等	対策（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災・減災における自治公民館・地域住民の役割の明確化 ・ 自主防災組織の形骸化 ・ 災害時の地域コミュニティの重要性の認識不足 	①自主防災組織の活性化と地区防災計画策定推進 ②自治公民館を中心とした防災体制の強化（防災訓練の普及促進等）

対応策 （案）	今後の取組（施策）	
	短期	中長期
①	【自治公民館・まち協・行政】 地区防災計画の策定	【自治公民館・まち協】 地区防災計画の活用（自主防災組織の活性化）
②	【自治公民館・まち協・行政】 防災訓練の研修・避難場所の明確化と周知	【自治公民館・まち協・自公連】 防災訓練の実施、防災・減災における地域コミュニティの重要性の共有

3 「安心して暮らせるまちづくり」の対策（案）

（２） 防犯・見守りに関すること

現状課題 検討会で出された意見等	対策（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯灯の維持管理の負担 ・ 独居高齢者の増加（高齢者の安否確認） ・ 共働き世帯増加によるライフスタイルの変化 ・ 子どもや高齢者の居場所づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ①センサーライトの設置 ②防犯灯ステッカーの作成（管理主体の明示） ③独居高齢者見守り体制の構築 ④自治公民館の常時開放の可能性の検討

対応策 （案）	今後の取組（施策）	
	短期	中長期
①	【自治公民館・まち協・行政】 センサーライト設置の検討	【自治公民館・まち協】 センサーライト設置の推進
②	【自治公民館・自公連・行政】 防犯灯ステッカーの作成	
③	【自治公民館】独居高齢者見守りシステムの検討	【自治公民館】見守りシステムの導入・運用
	【行政】高齢者向け生活支援サービス（通院送迎サービス）の検討	
④	【自治公民館】常時開放の可能性の検討	【自治公民館】自治公民館施設の改修（トイレ等）

4 【今回の検討テーマ】「快適に暮らせる環境づくり」の対策（案）

（１） 環境・ごみステーション問題に関すること

現状課題 検討会で出された意見等	対策（案）
<ul style="list-style-type: none"> ・「加入していないとごみを捨てさせない」という対応への人権侵害の懸念 ・自治公民館未加入者も利用するごみステーションの維持管理の負担 ・不適正ごみの処理、草刈り等の負担が自治公民館役員に集中 	<ul style="list-style-type: none"> ①ごみステーション維持管理の新たな仕組みづくり ②統一的な管理料徴収制度導入の検討 ③鍵付きごみステーションの活用検討

対応策 （案）	今後の取組（施策）		
	短期	中長期	
①	【自公連・自治公民館・行政】 ごみステーションの維持管理体制の検討	【自治公民館・行政】 新たな維持管理体制の運用（清掃業務の外部委託等）	
②	【自公連・自治公民館・行政】 ごみステーションの維持管理体制の検討	【自公連・自治公民館】 管理料徴収制度の検討	【自治公民館】 管理料徴収制度の導入・維持管理に反映
③	【自公連・自治公民館・行政】 ごみステーションの維持管理体制の検討	【自治公民館】鍵付きごみステーションの活用検討・運用	

4 【今回の検討テーマ】「快適に暮らせる環境づくり」の対策（案）

（２）ごみステーション等の維持管理費に関する法的整理

事 例	神戸市	福井市
時期	2021年（神戸地裁） 2022年（大阪高裁） 2022年（最高裁上告棄却、不受理）	2025年4月（福井地裁）
原告	自治会を脱退した夫妻	町内会を退会した男性
被告	自治会（地縁団体）	町内会
争点	・非加入者の利用禁止は違法か ・利用権はあるか	非加入者にどこまで負担を求められるか
自治会の対応	利用禁止	利用禁止
一審の判断	・自治会の対応は違法 ・慰謝料 20万円 ・利用権 あり	・使用料15,000円を支払うことにより、利用権 あり ・慰謝料 なし
二審の判断	・自治会の対応は違法 ・慰謝料 30万円 ・利用権 なし	控訴中（名古屋高裁金沢支部）
最高裁	上告棄却、不受理 → 自治会の違法行為が確定	—
裁判所の基本姿勢	自治会の所有権は認めつつ、非加入者の排除は違法	利用禁止は不可だが、「相当の負担」は必要
特徴	所有権と行政サービスのバランスを議論	「ただ乗り」問題に踏み込んだ新しい判断

5 他自治体の取組事例紹介

(1) 宮崎県宮崎市

基本情報

■現住人口	391,823人	(令和7年4月1日時点)
■現住世帯数	188,379世帯	(令和7年4月1日時点)
■加入世帯数	89,176世帯	(令和7年3月31日時点)
■自治会数	715自治会	(令和7年3月31日時点)
■自治会加入率	47.8%	(令和7年6月1日時点)
■連合組織への加入率	— %	

宮崎市廃棄物白書 (R6)

自治会と連携した取り組みとして次のような取組を実施

- ・ごみ分別説明会
- ・分別大使
- ・環境美化の日
- ・市民一斉清掃

ごみの収集については戸別収集を実施しているが、ステーション方式に移行を進めている。



宮崎市廃棄物白書
HP QRコード

5 他自治体の取組事例紹介

(1) 宮崎県宮崎市

宮崎市廃棄物白書（抜粋）

1 ごみ分別説明会の開催（啓発事業）

ごみの減量、再資源化の効果的な推進には市民の理解と協力が不可欠であることから、自治会、婦人会、高齢者団体などの各会合において説明会を開催しごみに対する意識の高揚を図っている。

2 分別大使（環境美化事業）

一般廃棄物の適正処理、減量化、資源化、地域の清潔の保持等をボランティアとして活動する自治会選任の「分別大使」を登録し、自治会活動を基本とした市民と市の協働による地域環境美化活動を推進

3 環境美化の日（環境美化事業）

環境月間である6月の第1日曜日を「環境美化の日」として、自治会の協力を得て、日ごろあまり清掃の行われない公共の場所などの清掃を実施し、地域の環境美化及び保全に努めている。

4 市民一斉清掃

「きれいな街づくりをみんなの手で」をスローガンに、各種団体の協力を得て、昭和56年度から年1回（毎年11月の第2日曜日）市民総参加のもと実施。一斉清掃では、道路や空地をはじめ、公共の場である公園、海、松林、河川敷などの重点的区域を定めて活動

5 ごみ収集（ゴミ収集と処理）

- ・昭和49年、宮崎市清掃工場（北部環境美化センター）建設を機に、燃やせるごみと燃やせないごみの分別、路線別の戸別収集を開始し、昭和53年からは収集区域を市全域に拡大
- ・事業所ごみ及び家庭の臨時多量ごみは、平成3年10月に直営収集から許可業者による収集に切り替え
- ・現在、収集方式を戸別収集からステーション方式へ移行することとし、ステーション化に向け、取り組んでいる。

6 今後のスケジュール

日 程（案）	内 容	場 所
R8.1月14日（水） 14：00～16：00	第6回検討会	妻ヶ丘地区公民館
2月16日（月）14：00～16：00	第7回検討会	妻ヶ丘地区公民館
3月25日（水）15：00～17：00	第8回検討会	未来創造ステーション
4月下旬	市長への報告	市役所4階秘書広報課前会議室

新域

幸せ上々、みやこのじょう

日あーの光と読術。とってあさの自然と秋風